

2018 年、もう昨日のこと

1. 2018 年を一言でまとめると、チームと共にクライアントのために約 50 のソフトウェアプロジェクトを行いました。これには、ミニプログラム、ウェブサイト、アプリ、ゲームなどが含まれ、プロジェクトの規模は 1 万から 30 万まで、期間は半月から 4 ヶ月まで様々でした。各プロジェクトは最初のコードから書き起こし、リリース後には一時的に大ヒットしたもの、数百万 PV を記録したもの、百万の売上を達成したものなどがありました。もちろん、主にクライアントの力と運営能力によるものです。また、無名のままのプロジェクトもありました。私たちのプロジェクトは非常に苦勞が多く、デザイナーもエンジニアも全力を尽くしましたが、得られる報酬は多くありませんでした。それでも、クライアントと共に多くのことを成し遂げ、多くを学びました。私たちを信頼してくださったすべてのクライアントに感謝します！
2. 私たちにクライアントを紹介してくれたすべての友人に感謝します！私たちは約 200 以上の潜在的なプロジェクトに接触し、そのうち約 50 件を成約させることができました。友人からの紹介、グループチャットの作成、要件のコミュニケーション、調整、電話またはさらに面談、見積書の提出などを行いました。通常、私たちの会社ではこの作業を 2 人で行っています。私ともう 1 人の同僚です。私たちはできる限り対応し、各クライアントに誠実に向き合いました。しかし、一部のプロジェクトについては、精力の都合で積極的に推進できなかったことについて、ここでお詫び申し上げます！また、協力が実現しなかったり、途中で終わってしまったプロジェクトもありますが、それは問題ありません。次回またご用命があれば、いつでもご連絡ください！私たちにプロジェクトを紹介してくれて成約に至った友人には、適切な形で感謝の気持ちを込めてお礼のメッセージを送りました！私たちを助けてくれた友人たちのことは、心に刻んでいます！ありがとうございます！
3. 私たちに指導を提供し、人脈を紹介してくれたすべての友人に感謝します！他にも多くの友人がさまざまな形で私たちを助けてくれました。例えば、プロジェクトで技術的な問題に直面した時に指導をしてくれたり、信頼できるデザイナーやエンジニアを紹介してくれたり、起業の方向性についてアドバイスをくれたり、私たちの疑問に答えてくれたりした友人たちです。だから、私に助けを求めてくる友人には、できる限り手を差し伸べるようにしています。一人ひとりに感謝しています！この 1 年で、おそらく数百人の友人に迷惑をかけたと思いますが、ほとんどの方が助けてくれました。ありがとう！私は、最良の関係とは、お互いが必要とし合うことだと思っています。私たちは恩に報いるべきであり、自立すべきですが、必要な時には友人に助けを求めるべきです。あなたは一人で戦っているわけではありません！
4. すべての同僚とチームメンバーに感謝します！私たちが一年でこれだけ多くのことを成し遂げられたのは、フルタイムのチームに加えて、信頼できるパートタイムチームがあった

からです！現在、私たちの規模はまだ小さく、収入も少ないため、大きなフルタイムチームを抱えて仕事をする能力はありませんし、非常に有望な起業の方向性もまだ見つかっていませんが、それは問題ありません、私たちは道を進んでいます！パートタイムチームのメンバーは、しばしば大企業から来ており、16時間働くことを厭わないエネルギッシュな若者たちです。私は2つの仕事を試し、1ヶ月半の間、毎日4時間しか寝ずにほとんど仕事をしていたことがあります。それは私に堅実な心構えを教えてくださいました。パートタイムのメンバーたち、今年は本当にお疲れ様でした！7時に退社した後も、今日やるべき仕事が増え、クライアントの要求も多く、ただ終わらせるだけでなく、高品質で終わらせなければならないことを想像できます。あなたたちも通常、休日はありません。フルタイムのメンバーたち、あなたたちも本当にお疲れ様でした、通常は2つ以上のプロジェクトを同時に進め、フロントエンドとバックエンドのフルスタックで、一人で2、3人分の仕事をこなしています。今年、私たちが請け負った多くのプロジェクトは、同業他社の見積もりよりも低いことが多かったですが、それは問題ありません、私たちは始めたばかりです！経験を積んでいるのです！

5. すべての支援してくれた友人に感謝します！この一年、主に仕事に忙しく、SNSでの投稿も少なく、仕事以外の友人との交流もあまり多くありませんでしたが、皆さんが私たちの会社を気にかけて、私を心配してくれていることを知っています。感謝しています！また、一人がコミュニケーションできる友人の数には限りがあることも理解しています。多くの友人が私たちと一緒にプロジェクトをやりたいと言ってくれましたが、地理的な要因やプロジェクト自体の状況、そして徐々に信頼できるチームができたため、一緒にできませんでした。多くの友人たち、この一年間は交流できませんでしたが、私は静かにあなたたちの生活を見守っています。新しい年が、私たち皆にとって平穏で楽しいものでありますように！
6. 今年は、チームと共に仕事に集中することに力を入れました。SNSでの投稿は減りましたが、個別のチャットは増えました。ある忙しい平日には、50以上のチャットが行われました。会社の仕事用グループやプロジェクトグループ、クライアントや同僚、友人との仕事上のやり取りなどです。CEOとは名ばかりで、実際はカスタマーサービスのようものです。一日中、様々なことを手配し、各プロジェクトが順調に進み、各クライアントが適切に対応されるようにしています。今年は、クライアントやチームメンバーとの金銭的なやり取りが多くありました。クライアントからの支払いや、チームメンバーへのプロジェクトボーナスなどです。幸い、数千円から数万円まで、すべての取引を適切に処理しました。報酬は受け取り、報奨は与えるべきです。その過程で、私は誰に対しても公平に接し、クライアントや同僚に対して良心に恥じない行動を心がけました。これだけ多くの人と関わる中で、誰に対しても誠実であることは容易なことではありませんが、私はそれを目指して努力しています。

7. 2018 年は厳しい年でしたが、私たちは約 300 万円の収益を上げました（利益は多くありませんでした）。マクロ経済は重要ですが、私たちは自分たちが小さな存在であり、それほど大きな影響を受けないことを認識する必要があります。例えば、2017 年は 2018 年よりも良かったですが、その時は起業や管理の経験が不足しており、会社は 50 万円の赤字を出しました。2013 年は良かったですが、その時は私は大学に入学したばかりで、初めてのアプリを開発したばかりで、起業の波に乗ることはできませんでした。重要なのは、自分の能力がどこにあるかです。機会は準備ができている人に訪れます。トレンドも準備ができている人に訪れます。だから、走り続けましょう！
8. 私たちはもっと忍耐強くある必要があります。私たちは財産の自由を望み、偉大な会社を築きたいと願っていますが、それは必然的に長い道のりです。現在の業界リーダーたちは、少なくとも 10 年以上の努力を払っています。各業界での激しい競争に直面し、私たちは自分たちの中核的な競争力を長期的に築き上げ、一つの業界で自分の実力と障壁を長期的に築き上げるための忍耐を持たなければなりません。例えば、プロジェクトを頻繁に行うと、作業量と工期を楽観的に予測しがちですが、実際にやってみると、あちこちでまだ完璧でないことが分かり、工期が遅れてしまいます。ですから、私たちのより大きな目標に向かう過程では、必ずやより多くの困難や予期せぬことがあり、道のりはより曲がりくねり、やるべきことがたくさんあり、解決すべき困難がたくさんあるので、通常私たちが予想する時間よりもさらに多くかかるのです！どうやって時間通りに目的地に到達するか、それは今日から始めて、仕事に取り掛かり、自分自身を向上させることです！未来に対する最大の寛大さは、すべてを現在に捧げることです！
9. 私たちは低姿勢を保つべきです。具体的には、仕事は高く掲げ、人としての姿勢は低く保つことです。私たちが高く掲げる唯一の理由は、会社をよりよく広めるためであって、自慢するためではありません。私たちは、自分たちが何も持っておらず、まだ非常に小さな存在であることをはっきりと認識する必要があります。自分自身を正しく位置づけられないと、心が迷子になり、空想にふけり、手を汚すことを嫌がるようになります。過度に高く掲げたり、旗を立てたりすると、焦りや忍耐力の欠如を招きます。どんな卓越した成果も、一瞬で得られるものではありません。私たちが会社を利益を上げるまでにし、少しずつ規模を拡大していく過程で、着実な心構えと、低姿勢で前進する力が身につきました。
10. 私たちは実践を重視しなければなりません。言葉でいくら上手く言っても、いくら多く語っても、実際に行動に移すことには及びません。空想やアイデアがいくらあっても、行動に移さなければ意味がありません。私たちは自分の強みと弱みをしっかりと評価し、現在の競争の激しい市場において、まずは私たちの強みを最大限に発揮し、成果を上げることが最優先です。私たちは自分たちができることを明確にし、自分たちが得意とすることに集中する必要があります。世界は広く、機会も多く、誘惑も多いですが、私たちは自分の領域に集中しなければなりません。私たちは自分たちに関係のない人や事柄に気を取られ

るのを減らし、自分自身のことや周りの友人たちのことに気を配るべきです。

11. 私たちは情熱を保つ必要があります。初めてプロジェクトを行ったとき、初めて仕事に就いてコードを書いたときを思い出してください。コードを書くこと、優秀な同僚たちと働くことがどれほど楽しかったか。私たちは自発的に深夜まで残業しました。初めてプロジェクトを成功させたとき、初めて成果を納品したときを思い出してください。起業して最初の年に最初の製品を作り始めたときを思い出してください。大学時代に製品のアイデアを実現しようとしたときを思い出してください。私たちは待ちきれないほど興奮していました。何年も仕事をしているうちに、その情熱は少しずつ失われ、代わりに責任感や生活のプレッシャーが増してきました。私たちは失敗を恐れるようになり、大きなプレッシャーを感じるようになりました。開発やデザインのチームメンバーがこのような感覚を持っているかどうかはわかりませんが、もし持っていないならそれに越したことはありません。私たちのチームの誰もが、自分が得意なことをしていると言えます。私自身、プロジェクトについて話すこと、これほど多くのプロジェクトの協力を手配することは楽しいことです。多くの人と交流し、一緒に仕事をするのは喜びです。そうです、私たちは自分自身への期待を下げ、空のカップのような心構えで、毎日着実に努力すればいいのです。人生は長期的な努力が必要です。私たちは毎日もう少し忍耐強く、もう少し情熱的になる必要があります。
12. だからこそ、忍耐強く、低姿勢で、実践的で、情熱を持って、頑張りましょう、2019年！
13. すべての友達に新年のご多幸をお祈りします！2019年、平安で健康で幸せな一年になりますように！